

5 なんとん 5つの実践プラン ～南丹広域振興局が戦略的に取り組むものです～

南丹広域振興局が、ビジョンの実現に向けて、戦略的に取り組んでいく“なんとん 5つの実践プラン”です。プランを進めていく上では、地域のみなさんとの協働で、取組をさらに広げていきたいと考えています。

1 「これであんしん！危機に強く安心安全な南丹地域」プラン

南丹地域は、高病原性鳥インフルエンザをはじめ幾多の危機を経験しながら、地域の力で危機を克服してきた地域です。その経験を活かし、地域が一体となった取組を進めることによって、“危機”への対応はもちろん、日常生活における事故等が少なくなる安心安全な南丹地域をつくっていきます。

2 「きらきら光る！よいとこ自慢の観光振興」プラン

南丹地域は、豊かな郷土文化や自然、質のよい食材、整備の進む集客施設、日本一の田舎づくりが進む地域など、多様な観光資源を持っています。地域のさまざまな主体が協働しながら、地域資源を発掘・創造・活用することによって、広域観光を推進し、地域に新たな魅力と活力を生み出していきます。

3 「耕せ！農の力、育め！森の元気」プラン

南丹地域の基幹産業である農林業は多面的な機能を担っています。農林業の振興や森林の保全整備を環境に配慮しつつ進めるとともに、都市農村交流による地域の活性化、生産者と消費者等との相互サポートによる信頼の構築、森林の持つ多面的機能の保全・活用を図るなど地域特性を十分活かした豊かで活力のある地域づくりを進めます。

4 「ずっと住みたい！ふるさと発展基盤づくり」プラン

南丹地域は広大な面積と山間地を有し、過疎化・高齢化も進行しています。行財政の効率化が求められる中で、多様な連携により無駄を省きながら、地域の安心安全などを支える発展基盤の整備を進め、若者にとって魅力があり、高齢者にも優しい地域をつくっていきます。

5 「みんなが主役！私たちの地域づくり」プラン

南丹地域では、絶え間ない努力によって伝統文化等が受け継がれてきている一方で、地域コミュニティが弱くなったことによる課題も生まれています。南丹の豊かな地域資源を活用し、住民のみなさん自らの手による取組を中心に、直面する課題に正面から向き合い、「住みやすい、住み続けたい」地域づくりを進めます。

